

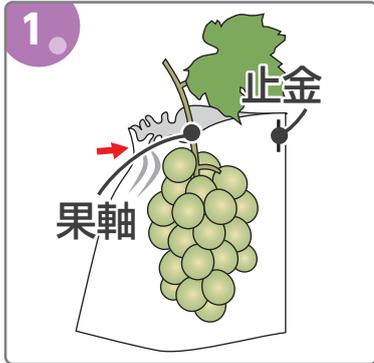


ブドウ袋の使用法

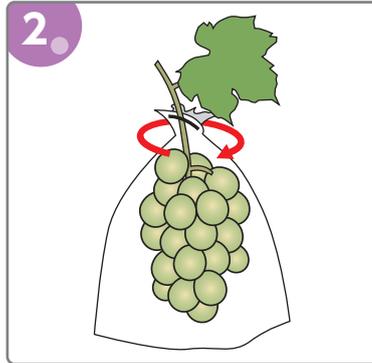
○ 袋掛けの時期

摘粒作業が終わり、果皮色に変化が出た頃掛けて下さい。(水まわり以降)

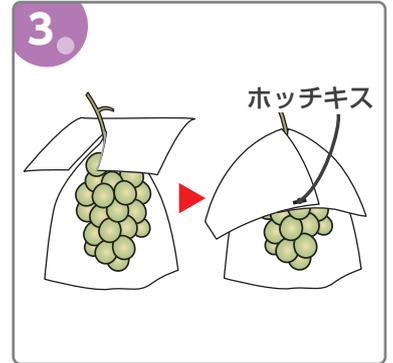
○ 袋の掛け方



あらかじめ袋をふくらませておき、房を袋内中央に入れ、止金のついていない方をすぼめる。



止金を横にたおし、果軸に巻きつけ口元をしっかりとしめる。



※袋掛け後、ブドウ用傘の併用をお勧めします。

注意

乾いた果実に掛けて下さい。
(果実がぬれたまま袋掛けすると、病気が発生しやすくなります。)

袋で病害虫を防除することはできません。
被袋前・後の薬剤散布は行って下さい。

初めて使用する場合は、試し掛けをおすすめします。

ブドウの育成用以外の目的に使用しないで下さい。



Sブドウ袋



005ブドウ袋



ロー引ブドウ傘